

平成 28 年度 事業報告

1. 顕彰事業に関する事項

1) コンクール委員会

(担当：荒井晴彦(長)、井上正子、小川智子、桂千穂、黒沢久子、佐伯俊道、丸内敏治)

新人シナリオコンクールは、平成 28 年度で第 26 回を迎えた。昭和 26 年、我が国最初のシナリオコンクールとして新人映画シナリオコンクールの名称で発足し、以後新人テレビドラマコンクールが加わったが、統合されて運営している。例年、当協会と一般社団法人映画演劇文化協会が主催団体、東宝株式会社が協賛団体として運営している。平成 23 年度からは、シナリオ講座・シナリオ通信講座の学内コンクール「大伴昌司賞」を特別賞として併設して運営している。

第 26 回新人シナリオコンクールは、昨年 9 月末日締切(当日消印有効)で応募作品を受け付けた。今回の応募総数 216 篇。第一次審査通過作品 94 篇。第二次審査通過作品 33 篇。第三次審査通過作品は「ラストラブター」鈴木紳介、「カスリコ」國吉卓爾、「島のバラード」李向、「ここじゃないどっか」本田七海、「コールドジャパン」武倉哲史、「プラタナスにつながれた犬」西村遼、「ひっつき姉妹の騒動記」武田恒の計 7 篇とし、最終審査対象作品とした。

2 月 8 日(水)午後 2 時よりシナリオ会館 6F 会議室ライターズサロンにて最終審査会を開催。慎重な討議の結果、上記の通り決定した。授賞式は 6 月 16 日(金)学士会館にて開催の予定。

最終審査委員は、荒井晴彦(審査委員長)、井上正子、小川智子、桂千穂、川田尚広(東宝映画)、黒沢久子、佐伯俊道、丸内敏治の各氏。予備審査員は荒井晴彦、井上正子、及川章太郎、小川智子、桂千穂、金村英明、川田尚広、木田紀生、久保田圭司、黒沢久子、佐伯俊道、佐藤稔、白土勉、谷村典子、玉城悟、中野太、西田直子、長谷川隆、原田裕文、丸内敏治、森川治、渡邊睦月、渡辺善則の各氏。

月刊「シナリオ」誌 3 月号に第一次審査結果、4 月号に第二次審査結果、5 月号に第三次・最終審査結果および「島のバラード」、6 月号に「ここじゃないどっか」を掲載している。

またホームページに最終選考対象作品を掲載している。

< 第 26 回新人シナリオコンクール / 特別賞 大伴昌司賞 最終審査結果 >

主催：一般社団法人シナリオ作家協会 一般社団法人映画演劇文化協会 協賛：東宝株式会社

[第 26 回新人シナリオコンクール]

入 選(賞状及び副賞 100 万円) 「島のバラード」 李向

[特別賞 大伴昌司賞]

佳 作(賞状及び副賞 50 万円) 「ここじゃないどっか」 本田七海

準佳作(賞状及び副賞 20 万円) 「カスリコ」 國吉卓爾

奨励賞(賞状及び副賞 15 万円) 「ラストラブター」 鈴木紳介

奨励賞(賞状及び副賞 15 万円) 「プラタナスにつながれた犬」 西村遼

2) シナリオ作家協会「菊島隆三賞」運営委員会 合同常務会が運営

(担当：柏原寛司(長)、加藤正人、山田耕大、佐伯俊道、伴一彦、荒井晴彦)

シナリオ作家協会「菊島隆三賞」は、年間に発表されたすべての映像作品の脚本の中から、最も優れた作品

を脚本家が選び、作者を顕彰するものである。毎年、合同常務会で運営内容を検討して開催している。

平成28年度第19回は、平成29年1月27日、シナリオ会館内にて公開選考会を開催し、慎重な討議の結果、TV「模倣犯 前篇・後篇」脚本を、年間（平成27年12月1日～平成29年11月末日）で最も優れた脚本として選出し、作者の森下直氏に第19回シナリオ作家協会「菊島隆三賞」を授与することを決定した。授賞式、受賞作品上映会は3月27日（月）にユーロライブで開催した。授賞式では今年も受賞者、受賞作品関係者によるトークセッションを開催した。トークセッションタイトルは「『模倣犯』の事情聴取」、司会者は山田耕大氏、ゲストは受賞者の森下氏、「模倣犯」監督の松田秀知氏、チーフプロデューサーの中川順平氏の各氏。

作協ニュース No.339（月刊「シナリオ」誌平成29年4月号）に公開選考会採録記事、作協ニュース No.441（月刊「シナリオ」誌平成29年7月号）にトークセッション採録記事等を掲載している。

< 第19回シナリオ作家協会「菊島隆三賞」 >

主催：一般社団法人シナリオ作家協会 協同組合日本シナリオ作家協会 株式会社シナリオ会館
協力：一般社団法人日本放送作家協会

受賞者 / 受賞対象作品：森下直 / TV「模倣犯 前篇・後篇」脚本

表彰：賞状および副賞50万円

選考委員：柏原寛司（長）、金子成人（日本放送作家協会）、小林弘利、高山由紀子、田中貴大、真辺克彦（前年度受賞者）

ノミネート作品と脚本家名：

映画「怒り」	李相日
映画「お父さんと伊藤さん」	黒沢久子
映画「君の名は。」	新海誠
映画「シン・ゴジラ」	庵野秀明
映画「殿、利息でござる！」	中村義洋 鈴木謙一
映画「日本で一番悪い奴ら」	池上純哉
TV「模倣犯 前篇・後篇」	森下直

ノミネート作品は、日本シナリオ作家協会会員・映像業界関係者に募ったアンケート結果を参考にして、選考委員が12月9日に開催した予備選考会で選出した。

2. その他目的を達成するために必要な事業に関する事項

1) 常務会

（担当：柏原寛司（長） 荒井晴彦、加藤正人、佐伯俊道、伴一彦、山田耕大）

協同組合日本シナリオ作家協会、株式会社シナリオ会館の常務以上と合同常務会を運営している。

2) 総務委員会

（担当：佐伯俊道（長） 大石三知子、加藤正人、柏原寛司、金寿美、白鳥あかね、丸内敏治、山田耕大）

法人の資産状況を管理、委員会活動等の予算の執行全般に関与し、財務体質の強化及び健全な財政運営を図るべく協同組合日本シナリオ作家協会、株式会社シナリオ会館の総務委員と合同総務委員会を運営している。また事務局人事の充実にもつとめている。

会員の異動状況書

会員種別	平成28年3月31日 現在会員数	平成29年3月31日 現在会員数	増減
正会員(個人)	0名	0名	増減なし
正会員(法人)	2法人	2法人	増減なし

附属明細書の添付はなし。